

## 平成30年度私費外国人留学生(学部)入試 基本方針

実施学部・学科等名	<p>文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部(経済学科, 経営学科), 理学部(数学科, 物理学科, 化学科, 生物科学科(生物学専修分野, 高分子機能学専修分野), 地球惑星科学科), 医学部(医学科, 保健学科(看護学専攻, 放射線技術科学専攻, 検査技術科学専攻, 理学療法学専攻, 作業療法学専攻)), 歯学部, 薬学部(薬科学科, 薬学科), 工学部(応用理工系学科(応用物理学コース, 応用化学コース, 応用マテリアル工学コース), 情報エレクトロニクス学科(情報理工学コース, 電気電子工学コース, 生体情報コース, メディアネットワークコース, 電気制御システムコース), 機械知能工学科(機械情報コース, 機械システムコース), 環境社会工学科(社会基盤学コース, 国土政策学コース, 建築都市コース, 環境工学コース, 資源循環システムコース)), 農学部(生物資源科学科, 応用生命科学科, 生物機能化学科, 森林科学科, 畜産科学科, 生物環境工学科, 農業経済学科), 獣医学部, 水産学部</p>
募集人員	<p>入学者選抜は, 学部・学科・専攻等別に行い, 募集人員は各学部・学科・専攻等とも若干名とし, 一般入試の次の募集人員の内数とする。</p> <p>①文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部, 医学部, 獣医学部, 水産学部は, 学部別入試の前期日程試験の募集人員の内数とする。</p> <p>②理学部, 歯学部, 薬学部, 工学部, 農学部は, 学部別入試の後期日程試験の募集人員の内数とする。</p>
出願資格	<p>日本の国籍を有しない者, かつ, 日本国の永住許可を得ていない者で, 次に掲げる基礎資格及び要件に該当するもの</p> <p>(1) 基礎資格: 次のいずれかに該当すること。</p> <p>① 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年(2018年)3月31日までに修了見込みの者(注1)</p> <p>② ①に準ずる者で, 文部科学大臣の指定したもの(注2)</p> <p>③ 外国において, スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で, 18歳に達したものと及び平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>④ 外国において, ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で, 18歳に達したものと及び平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>⑤ 外国において, フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で, 18歳に達したものと及び平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(注1)「12年の課程」には, 我が国の学校教育法に基づく課程によるものも含まれる。</p> <p>(注2)「①に準ずる者で, 文部科学大臣の指定したもの」には, 次に掲げる者等が該当する。</p> <p>a 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に合格した者で, 18歳に達したものと及び平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>b 外国において, 高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定に合格した者を含む)で, 次に掲げる教育施設等において我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了し, かつ, 18歳に達したものと及び平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>東京外国語大学留学生日本語教育センター 大阪大学日本語日本文化教育センター 日本学生支援機構東京日本語教育センター 日本学生支援機構大阪日本語教育センター 中国赴日本国留学生予備学校(中華人民共和国吉林省) 等</p>

出 願 資 格	<p>(2) 要件：次に掲げるすべての要件に該当すること。</p> <p>① 「(1) 基礎資格」の①に該当する者にあつては、外国の学校（地理的、場所的に外国にある学校をいう。）において、最終学年を含む2年以上継続して在学したこと。</p> <p>② 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」の本学が指定した科目（別表「私費外国人留学生入試の実施科目等」を参照）をすべて受験し、「日本語」の得点（記述を含む）が270点以上、「基礎科目（文系は総合科目と数学、理系は理科と数学）」の得点が265点以上であること。 ただし、下記の学部（学科等）にあつては、次の得点以上であること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部医学科：日本語の得点（記述を含む）が385点以上、基礎科目（理科と数学）の得点が340点以上</li> <li>・歯学部歯学科：日本語の得点（記述を含む）が360点以上、基礎科目（理科と数学）の得点が300点以上</li> <li>・薬学部薬科学科及び薬学部薬学科：日本語の得点（記述を含む）が340点以上、基礎科目（理科と数学）の得点が300点以上</li> <li>・獣医学部共同獣医学課程：日本語の得点（記述を含む）が360点以上、基礎科目（理科と数学）の得点が320点以上</li> </ul> <p>③ 医学部医学科を志願する者は、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT 又は TOEIC Listening &amp; Reading Test を受験し、TOEFL-PBT の得点は550点以上、TOEFL-iBT の得点は79点以上、TOEIC Listening &amp; Reading Test の得点は750点以上であること。</p> <p>日本留学試験の受験を要する科目等</p> <p>(1) 本学が指定した科目（別表「私費外国人留学生入試の実施科目等」を参照）をすべて受験すること。</p> <p>(2) 日本留学試験は、日本留学試験の出願の際に申告した出題言語で受験すること。</p> <p>(3) 日本留学試験の成績は、本学出願前の2年以内に受験した試験時期（出願者がインターネット出願登録により入力した試験時期（平成28年（2016年）6月、平成28年（2016年）11月、平成29年（2017年）6月又は平成29年（2017年）11月）のいずれか）の成績を利用する。 複数の試験時期の成績を組み合わせることはできない。</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験を免除し、次の方法により選考する。</p> <p>(1) 第1次選考 出願書類に基づき、選考を行う。</p> <p>(2) 第2次選考 第1次選考合格者に対し、第2次選考の実施科目等（別表「私費外国人留学生入試の実施科目等」を参照）、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行う。</p>
出 願 期 間	<p>インターネット上での出願登録期間 平成29年（2017年）12月26日（火）～平成30年（2018年）1月4日（木） インターネット出願登録後の送付書類受領期限 平成30年（2018年）1月6日（土）午後5時必着</p>
第1次選考結果通知	平成30年（2018年）2月6日（火）
第2次選考日	平成30年（2018年）2月16日（金）
合 格 発 表 日	平成30年（2018年）3月7日（水）午前9時
入 学 手 続 期 間	平成30年（2018年）3月9日（金）～平成30年（2018年）3月15日（木） 午後5時必着
入 学 時 期	平成30年（2018年）4月

## 私費外国人留学生入試の実施科目等

学部・学科等名		日本留学試験の受験を要する科目等		第2次選考の実施科目等		
				小論文・面接	英語	
文	学 部	文系	日本語 総合科目 数学	コース1 又はコース2	小論文 面接	TOEFL 等の成績 の提出を課す
教	育 学 部	〃	日本語 総合科目 数学	コース1 又はコース2	小論文 面接	
法	学 部	〃	日本語 総合科目 数学	コース1 又はコース2	小論文 面接	
経	経 済 学 科	〃	日本語 総合科目 数学	コース1 又はコース2	小論文 面接 (基礎学力を確認する ための、口頭試問を 含む。)	(TOEFL 等の成 績 と は 、 「 TOEFL , TOEIC L&R, 国 連英検, ケンブ リッジ英検, 実 用英語技能検定 試験 (日本・英 検) あるいはこ れと同等と認め られる英語能力 の検定試験の成 績」とする。)
	経 営 学 科	〃				
理	数 学 科	理系	日本語 理科 数学	化学, 生物から1科目と物理 コース2	小論文 (数学科のみ) 面接 (全学科)  (基礎学力を確認する ための、筆答試問・ 口頭試問を含む。)	
	物 理 学 科	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学 コース2		
	化 学 科	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学 コース2		
	生 物 科 学 科 (生物学専修分野)	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学から1科目と生物 コース1 又はコース2		
	生 物 科 学 科 (高分子機能学専修分野)	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学, 生物から2科目 コース2		
	地 球 惑 星 科 学 科	〃				
医	医 学 科	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学 コース2	小論文 面接 (主に理科, 特に生物に ついて、高い理解力を 有しているか問う。)	TOEFL-PBT, TOEFL-iBT, TOEIC L&R のい ずれかの成績の 提出を課す
	保 健 学 科 (看護学専攻) (理学療法学専攻) (作業療法学専攻)	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学, 生物から2科目 コース2	小論文 面接	TOEFL 等の成績 の提出を課す  (TOEFL 等の成 績 と は 、 「 TOEFL , TOEIC L&R, 国 連英検, ケンブ リッジ英検, 実 用英語技能検定 試験 (日本・英 検) あるいはこ れと同等と認め られる英語能力 の検定試験の成 績」とする。)
	保 健 学 科 (放射線技術科学専攻)	〃	日本語 理科 数学	化学, 生物から1科目と物理 コース2		
	保 健 学 科 (検査技術科学専攻)	〃	日本語 理科 数学	物理, 生物から1科目と化学 コース2		
歯	学 部	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学から1科目と生物 コース2	小論文 面接 (理科 (物理, 化学, 生物) の基礎的理 解力を問うための口 頭試問を含む。)	

学部・学科等名		日本留学試験の受験を要する科目等			第2次選考の実施科目等	
					小論文・面接	英語
薬学部	薬科学科	理系	日本語 理科 数学	物理, 化学, 生物から2科目 コース2	面接 理科(物理, 化学, 生物)の基礎的理解 力を問うための口頭 試問を含む。	TOEFL等の成績 の提出を課す  (TOEFL等の成 績とは, 「TOEFL, TOEIC L&R, 国 連英検, ケンブ リッジ英検, 実 用英語技能検定 試験(日本・英 検)あるいはこ れと同等と認め られる英語能力 の検定試験の成 績」とする。)
	薬学科	〃				
工学部	応用理工系学科 (応用物理工学コース)	〃	日本語 理科 数学	化学, 生物から1科目と物理 コース2	面接	
	応用理工系学科 (応用化学コース) (応用マテリアル工学コース)	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学 コース2		
	情報エレクトロニクス学科	〃	日本語 理科 数学	化学, 生物から1科目と物理 コース2		
	機械知能工学科	〃				
	環境社会工学科	〃				
農学部	生物資源科学科	〃	日本語 理科 数学	化学, 生物 コース2	面接	
	応用生命科学科	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学, 生物から2科目 コース2		
	生物機能化学科	〃				
	森林科学科	〃				
	畜産科学科	〃				
	生物環境工学科	〃	日本語 理科 数学	化学, 生物から1科目と物理 コース2		
	農業経済学科	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学, 生物から2科目 コース2		
獣医学部	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学から1科目と生物 コース2	小論文 面接 理科(物理, 化学, 生物)の理解度, 論 理的思考力を問うた めの筆答試問・口頭 試問を含む。		
水産学部	〃	日本語 理科 数学	物理, 化学, 生物から2科目 コース1又はコース2	小論文 面接		